科目ナンバリング	U-LAS22 20001 SO48						
授業科目名 <英訳>	フランス語IIA F2101 Intermediate French A			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授　上田　泰史		
群	外国語科目群	分野(分類)			使用言語	日本語及びフランス語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	月2	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

「フランス語ＩＡ・Ｂ（文法）」の学習を終えたフランス語学習者、ないしはそれと同程度の文法的知識を持つ学生を対象とします。この授業では、フランス語でオペラの台本を読みます。散文と韻文が入り交じるテキストを通して、朗唱されるフランス語と歌われるフランス語の特徴を学びます。単なる読解に留まらず、音読の練習や聴き取りも含め、フランス語表現の特徴を実践的に学びます。

[到達目標]

・フランス語による説明文を正確に発音・読解し、内容を理解することができるようになる
・発音されるフランス語を正確に書き取ることができるようになる。
・１９世紀フランスオペラのジャンル、ジャンルによる構成の違いなど文化的・歴史的な背景に基づいて説明できるようになる。

[授業計画と内容]

各回の授業は、テキストの読解・音読で構成されます。使用するテキストは、フランスのグランド・オペラの先駆的作品とされるオペラ《La Muette de Portici（ポルティチのもの言えぬ娘）》（台本：ウジェーヌ・スクリーブとジェルマン・ドラヴィーニュ、音楽：フランソワ・オベール, 1828年初演）です。受講にあたり、楽譜を読める必要はありません。輪読形式をとるので、毎回かならずあたります。また、授業内で、短いディクテーションのexerciceを行うこともあります。

第１回：ナポレオンによる劇場再編に関する法令文書を読む
第２～３回：第１幕
第４～５回：第２幕
第６～８回：第３幕
第９～11回：第４幕
第12～14回：第５幕

＊実際の進度によって変わる可能性があります。

試験：与えられた文章の和訳（ディクテーションを含める場合もあります）
フィードバック：試験の解答と解説を配布します

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

フランス語IIA F2101(2)へ続く↓↓↓

フランス語IIA F2101(2)

[成績評価の方法・観点]

期末試験（70%）および授業への参加度（30%）

[教科書]

プリントを配布します

[授業外学修（予習・復習）等]

翌週読む分は、事前にかならず読んでくること。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]